

「三重県総合教育センター メール通信」

第2号（平成27年6月24日発行）

特集

学び続ける三重の教職員



今、学校は、学力の向上、生徒指導上の諸課題への対応、特別支援教育の充実、外国人児童生徒への対応など、複雑かつ多様な課題への対応が求められています。

このような状況の中、教職員は、実践的指導力等を高めるとともに、知識・技能の絶えざる刷新が必要であり、探究力を持ち、学び続ける存在であることが不可欠です。

今年3月～6月上旬に実施された研修をご紹介します。研修内容を学校で交流し、一人ひとりの教職員の学びを、学校全体の学びにつなげていきましょう。

採用前研修より

講義・演習「社会人になるにあたってのマナー」

講師 Will Staff 代表取締役 長谷川 聡子

社会人として教職員が身につけるべきビジネスマナーについて、言葉づかい・電話対応・来客対応にわたって講義を受け、演習を行いました。

初任者研修より

講義・演習「キャリア教育研修」

講師 キャリアカウンセラー 毛受 誉子

キャリア教育についての講義を受け、キャリア・カウンセリングに関わる演習を行いました。子どもや保護者と話すとき、「肘つき・ほおづえ・腕組み・足組み・無視」の「5悪態」をしないこと、キャリア・カウンセリングでは、「どうして」「なぜ」という問いかけが子どもから言い訳を引き出してしまうので、「どのように」「何」という言葉で問いかけることが大切であることなど、子どものキャリア発達を促すための教員の関わりについて学びました。

教職6年次研修より

講義・演習「防災学習の基礎～災害図上訓練DIG～」

講師 三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳

受講者が地図を使って災害対策を検討する訓練（DIG）を行いました。グループで地図を見て、地理的特徴を図上で理解し、その地域で想定される最大の地震が発生した場合の被害状況をイメージします。そして、実際の発災を想定して、地域の住民としての行動（活動）をイメージし、その際の課題などを見つけ、具体的な行動計画などにつなげました。できる限りいろいろなイメージを持ち、臨機応変に自分で対応する能力を養う必要があること、そのために「答え」を知る教育・対策ではなく答えに至る「プロセス」を大切に教育・対策に重点を置くことが大切であることを学びました。

教職経験11年次研修より

講義・演習「組織における自律的キャリアの考え方」

講師 一般社団法人ころ・からだ 代表理事 灰谷 孝

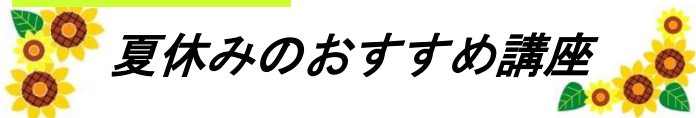
「社長ゲーム」で社長・部長・社員の立場を体験し、組織内で目標や情報を共有できない状況とすることによって起こる弊害を体感する演習を行いました。また、教職経験10年を振り返り、自分の強みを知り、それを生かしていくことの大切さを学びました。

また、平成26年度から始まったスパイラル研修Ⅰ（教職2～3年次研修）は、今年度、平成26年度初任者研修対象者が受講する研修として実施されています。教職2～3年次の間に、社会体験研修2日・教育課題別研修を6単位（1単位は3時間以上）を受講します。平成25年度までの初任者研修校外研修25日を、1年目で17日、2～3年目で2日+6単位と複数年にわたって受講する形にし、学び続けることができる研修体制としました。

三重県総合教育センターでは、三重の教職員の皆さんが学び続けるために、経験・業務内容に応じた研修や喫緊の教育課題に対する研修、ネットDE研修、県内各所で実施する研修など、多様な内容・受講形態の研修を多数用意しています。皆さんの受講をお待ちしています。

三重県総合教育センターは・・・「あなたの学び、応援します！」

お知らせ



〈職務職能研修〉

スキルアップできる、研修です！！

【M0104】 養護教諭職務推進研修4 ・ 【M0301】 学校給食関係職員研修（合同研修）

「学校における食物アレルギーへの適切な対応」（講義・演習）

実施日：平成27年8月3日（月）

場 所：津庁舎 大会議室

講 師：あいち小児保健医療総合センター 内科部長 伊藤 浩明

講義や演習をとおして食物アレルギーの基礎知識と、食物アレルギー児童生徒に対する学校の管理体制、緊急時の対応等について学びます。近年、対応しなければならない児童生徒が増えており、対応を誤ると命に関わる問題です。すべての教職員が受講できる講座です。

【M0501】 小中学校事務職員研修Ⅱ

「防災と事務職員の役割」（講義・演習）

実施日：平成27年6月29日（月）

場 所：県総合教育センター 多目的ホール

講 師：三重大学大学院 准教授 川口 淳

安全・安心な学校をつくることは、学校や関係機関の責務です。適切かつ確実な危機管理体制を確立するための理解を深めるとともに、学校事務職員として対応しなければならないスキルを学びます。

特に喫緊の課題として、防災や災害時における事務職員の役割について考える講座とします。

〈教科等研修〉

学びの夏、研修の夏！著名な講師陣があなたを待っています。

講座番号	講座名	実施日	講 師		
K0102	授業づくり（中学校国語）	8月21日（金）	十文字学園 女子大学	教授	富山 哲也
K0103	高校国語	8月17日（月）	三重大学	准教授	守田 庸一
K0302	授業づくり（中学校社会）	8月28日（金）	愛知教育大学	教授	土屋 武志
K0401	授業づくり（小学校算数）	8月26日（水）	文部科学省 初等中等教育局	教科調査官	笠井 健一
K0402	授業づくり（中学校数学）	8月18日（火）	静岡大学	教授	松元 新一郎
K0403	高校数学	8月24日（月）	横浜国立大学	教授	池田 敏和
K0605	地学研修	8月27日（木）	三重大学	准教授	栗原 行人
K1001	技術・家庭科研修【技術分野】	8月17日（月）	三重大学	教授	魚住 明生
K1201	授業づくり（中高英語）	8月3日（月）	関西外国語 大学	教授	中嶋 洋一
K1301	道徳教育推進講座 【伊勢市教育研究所との連携講座】	8月7日（金）	山形県朝日町立 宮宿小学校	教頭	佐藤 幸司
K1401	小学校外国語活動 【市町教育委員会等との連携講座】	7月29日（水）	文部科学省 初等中等教育局	教科調査官	直山 木綿子
K1501	総合的な学習の時間 【市町教育委員会等との連携講座】	8月24日（月）	鳴門教育大学	教授	村川 雅弘

TOEIC IPテストの受験案内

対象：小学校教員全員、中学校・高等学校英語科教員

実施日：平成27年8月4日（火）、8月27日（木）、12月25日（金）午後
三重県教育委員会では、TOEICの団体受験を設定しました。「TOEIC IPテスト」と呼ばれるもので、「TOEIC公開テスト」と結果（スコア）の意味は同じです。

「TOEIC公開テスト」より、受験料も少し安く受験できます。

受験したことのない方、久しく受験していない方、この機会に是非、受験してください。

* 申し込み方法等、詳しくは、各学校に送付した募集案内をご覧ください。

* 問い合わせ先 研修推進課 教科等研修班（TEL 059-226-3572）

〈テーマ研修（情報教育研修）〉

特別支援教育の視点で ICT 機器等を活用することの有効性を確認し、通常の学級での効果も含めた今後の活用方法について研修します！

【J0102】 特別な支援を必要とする児童生徒に対応した ICT 活用

「特別支援教育と ICT 機器の活用」（講義）

「学校での ICT 機器活用」（実践発表）

「コミュニケーション障がいの体験と ICT 機器によるサポート」（演習）他

実施日：平成27年8月19日（水）10:00～16:30

場所：県総合教育センター

講師：香川大学 教育学部 教授 坂井 聡

実践発表：鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校 教諭 勝井 まどか

県立盲学校 教諭 北村 京子



出前研修のご案内



授業改善に向けた校内研修を応援します！

出前研修① 校内研修推進出前研修

校内研修の企画や運営について悩んでいませんか？

効果的な校内研修に向け、私たち企画・支援班が直接学校に出向き、支援します。

- ・「事前・事後検討会の進め方」
- ・「ワークショップの手法」
- ・「研修担当者との相談」 等

学校の状況に応じて支援します。お気軽にご相談ください。

「よりよい学校づくり」のお手伝いをします！

出前研修② 学校改善活動（学校マネジメント）出前研修

「目指す学校像を実現するために、具体的な方策を見出したい！」「学校関係者評価を改善活動に上手くつなげたい！」など、よりよい学校づくりに向け、学校改善活動にかかわる出前研修を実施しています。

- ・時期・時間・内容等、ご要望に応じてご相談させていただきます。
- ・講義だけでなく、体験や演習など実践に即した研修を実施します。
- ・対話による新たな気づきが生まれるよう、話し合いをファシリテートします。

問題づくりを通じた授業づくりを支援します！

出前研修③ 小学校の問題づくり出前研修

子どもたちの学力向上に向け、子どもたちに身に付けさせるべき力を明らかにしながら、活用力を育むことのできる問題づくりの手法を学びます。講義だけでなく、実際に問題を作成しながら、グループ討議や全体討議を通して、実践的に学び合います。

受講者からは「学んだことを自分化し、自らの授業改善につなげられる！」といった満足度の高い声が多く、おすすめの内容となっています。

〈研修内容〉（90分～120分）

- ・講義：問題づくりのポイントを学びます。
- ・演習：実際に問題を作成します。

* ご依頼があれば、こちらから学校や地域に出向いて研修を行いますので、是非ご活用ください。お問い合わせは企画・支援班まで。（TEL 059-226-3731・3428）



教育相談のご案内



教育相談専門研修（基礎講座・中級講座・上級講座）

不登校やいじめ、暴力行為等、子どもたちの心の問題は複雑化・多様化しています。教育相談専門研修では、このような子どもたちの心の理解と対応について、心理臨床的な視点から系統的に学びます。さらに、スクールカウンセラーや外部の専門機関とも連携するなど、校内の教育相談体制の充実を図る力量を高めていきます。ぜひ、ご受講ください。

※基礎講座は定員に達したため、受講の受付を終了しております。

中級講座、上級講座については受講受付中です。

臨床心理相談専門員をご活用ください！

- ・校内事例検討会、校内研修会など、教育相談に関わる様々な研修会の講師をつとめ、心理臨床の視点から支援します。
- ・子どもや保護者への関わり方等について、担任や養護教諭、教育相談担当者等へのコンサルテーションを実施しています。

* お問い合わせは教育相談班まで。(TEL 059-226-3728)



このメール通信は、教職員研修に関する様々な情報を定期的にお届けするために発行しています。「こんなコンテンツを載せて欲しい」「こんな研修を受けたい」などのご意見・ご要望等ございましたら、研修企画・支援課までお寄せください。

三重県総合教育センター メール通信 平成27年度 第2号

発行元 三重県教育委員会事務局 研修企画・支援課 企画・支援班

電話：059-226-3731 FAX：059-226-3706 E-mail：kenshien@pref.mie.jp

三重県総合教育センター Web ページ <http://www.mpec.jp/>



みえの学力向上県民運動